町田市町内会・自治会
連合会だより
E-mail : machida_choujiren@yahoo.co.jp
2023年 3月
94号
220 団体
82,795 世帯
町田市原町田 4-9-8
042-722-4262
発行人　高橋清人

高齢者向けスマホ教室が開催されました

２月７日に市町内会・自治会連合会の役員を対象に、「講師おまかせスマホ教室」が開催されました。

地域のデジタル活用に向けて、スマホをうまく使いこなせるか不安がある方、興味はあるけれどなかなか触る機会がない方を対象にした事業です。東京都の地域の底力発展事業助成を活用しました。優しく丁寧に教えてくれましたので、助かりました。みなさん「参加してみて良かった！」との感想です。

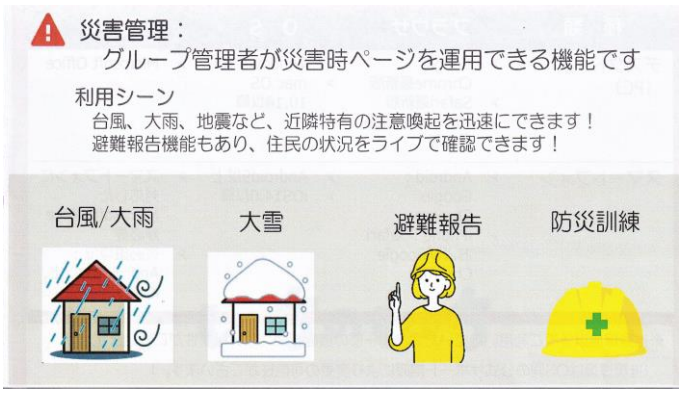
町会・自治会が主催して行う「スマホ教室」を大いに活用してデジタル化社会に対応していきましょう！

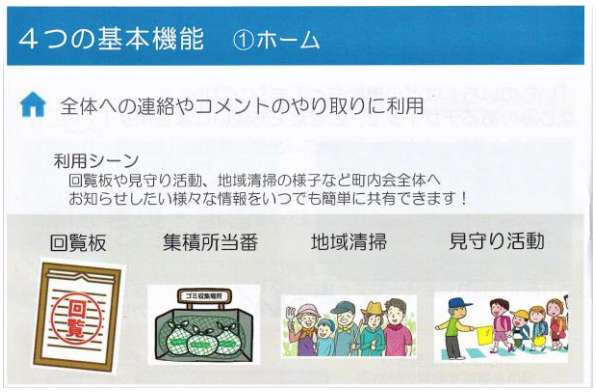
（―東京都配布資料抜粋―）

町会・自治会 SNS「いちのいち」を活用した初の防災訓練が実施されました

デジタル町内会「いちのいち」は、町内会・自治会の SNS です。町田市からの情報が届くほか、ご近所情報、地域のイベント情報、防災情報等がやりとりでき、いざという時に安心です。

２月 19 日にこのシステムを使い、初めての防災訓練が行われました。避難情報等の発信、地域の方の安否確認、町内会・自治会からの情報の確認等が、スマートフォンに届きました。





基本機能の一つです。

（―町田市配布資料抜粋―）

・「いちのいち」の利用に関しての詳細は、町田市のホームページをご参照ください。
・町内会、自治会活動がタイムリーに若い人にも周知できますので、大いに役立つシステムです。
・問い合わせ先：〈町内会・自治会の申込〉町田市市民協働推進課　☎042－724－4358
〈ｼｽﾃﾑ全般〉小田急電鉄株式会社　いちのいち担当 ✉　odakyu-ichi.no.ichi@odakyu-dentetsu.co.jp

編集委員　長南　良一　、藤林　文男

尾根緑道の桜を見守って

～さくらサポーターズの活動～

尾根緑道には、およそ２キロメートルの緑道に約２０種３６０本余りの桜が植えられています。その桜を守る活動をする「さくらサポーターズ」が２０１９年１１月に結成されて、３年が過ぎました。発足当初は、メンバーが５人でしたが、現在は近隣の住民を中心に１２人になりました。日々の見守りをはじめ、ひこばえやどうぶきの枝の剪定等を行ったり、樹名板を取り付けたりしています。また、入口付近に、「ジンダイアケボノ」という種類の桜も３年前に植えました。活動を開始して間もない時に植えたので、私たちにとってシンボルツリーのような存在です。まだ若い樹ですが、いつの日か大きな桜の樹に成長してくれるように見守っています。

昨年の桜まつりでは、子どもたちに、樹名板に桜の名前を書いてもらい設置しました。自分が書いた樹名板が桜の樹に取り付けられて、みんなうれしそうでした。

さくらサポーターズのメンバーは、桜が好きで集まった仲間たちです。活動を通して、樹木医さんから桜の話を聞く機会を作り、桜について学ぶこともありました。現在は、忠生スポーツ公園（仮称）に植える桜の種類を選定し、植える場所を市の職員の方たちと一緒に決めています。この忠生地区が桜の里となることが私たちの夢です。古くから人々は桜を愛でながら、様々な思いを重ねてきました。桜がこれから先の未来でも美しく咲き続けられるように、活動を続けていきたいと思います。

もうすぐ桜の季節がやってきます。寒い冬の間にも、開花の準備をしている桜。尾根緑道を歩く時に、日ごとにつぼみが膨らんでいくのを見ることも楽しみです。桜の幹や枝がうっすらピンク色になると桜の花の季節到来となります。今年も４月１日、２日は、町田市の桜まつりが開催される予定です。尾根緑道が桜の花のトンネルとなり、多くの人たちに楽しんでいただけるように、私たちも準備をしていきたいと思います。

編集委員　田中　幹生　さくらサポーターズ　小泉　祐子